

## 診断コネクタ

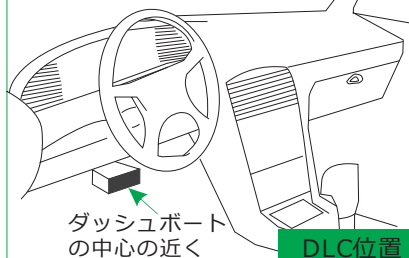
OBD16ピンコネクタ  
(自動車のOBD II DLCに接続)

ミニUSBポート

モード指示灯



注意：コネクタの取り残しにご注意ください



電源：コネクタを自動車のDLCに接続するとパワーインジケータが点灯、コネクタが青色に点灯すると診断機がBluetoothモードになります。

Bluetooth接続：診断機とコネクタで接続されている場合は赤色に点灯します。

ECU通信：コネクタが車輜と通信中はインジケータが点滅します。

### コネクタの取り付け

- 標準16ピンは通常、運転席側に位置し、ダッシュボードの中心から約12インチ離れたところに位置しています。(上のDLC位置を参照ください) もしDLCがダッシュボードの下にない場合はラベルなどで記載されています。DLCの位置がわからない場合は車輜の修理マニュアル等でご確認ください。
- コネクタをDLCに差し込んでください。(延長コードの使用を推奨) もし、車輜に16ピンのDLCがない場合は適切なコネクタを選択してください。正しく接続された場合はコネクタのインジケータが点灯します。

## 1 充電 & 電源

- 正確な電源アダプタを準備。同梱されている電源アダプターを使用して本機を充電してください。
- USBケーブルと電源アダプターを接続し、電源アダプターをACコンセントに差し込んでください。
- USBケーブルのもう一方を診断機のUSBポートに差し込んでください。
- バッテリーが満充電になったら、ACコンセントから電源アダプターを抜いてください。
- 「電源」ボタンを押すと、システムが初期化し始め、メイン画面に入る。

## 2 Wi-Fi接続

- メイン画面の「設定」をタップし、さらに「Wi-Fi」をタップ。
- リストから希望するWi-Fiを選択 (セキュリティがかかっているネットワークはパスワードが要求される) 接続と表示されたら、をタップし、メイン画面に戻る。

## 3 ユーザー登録とソフトウェアのダウンロード

1.ユーザー登録 (ログインを選択) 2.アカウント作成 3.コネクタを登録 4.登録完了

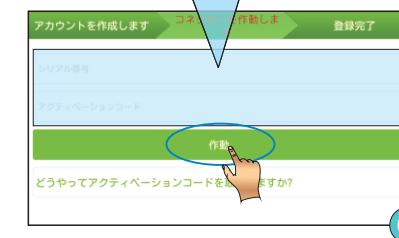
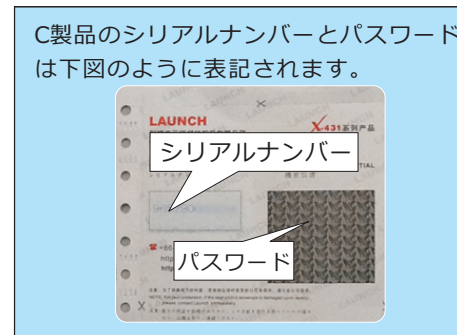
ユーザー登録の動画はこちらです。



- ホーム画面のScanpadアプリのアイコンを押して、画面の指示通り、画面をスクロールさせ、スタートボタンを押してメイン画面へ進んでください。  
画面の右上の「ログイン」ボタンを押してログイン画面へ進んでください。



- イラストAの新規ユーザー登録(New Registration)ボタンを押して、図Bの通り (※印の欄を全て記入してください) 全て記入したら「登録」ボタンを押してください。
- シリアルナンバー(Product S/N)とパスワード(Activation code)を入力して (手元のシリアルナンバーシートから) そして図Cの「作動(Activate)」ボタンを押してください。



※のところは必須項目です。

(つづく...)

# ScanPad Series 取扱説明書

## 3 ユーザー登録とソフトウェアのダウンロード (続き)

### 2. 診断ソフトウェアをダウンロード

ダウンロード画面のアップデート(Update)ボタンを押してソフトウェアのダウンロードを始めます。

ダウンロード作業は安定したWI-FI環境のもとで行ってください。

注：既定では全てのソフトウェアが選択されており、アップデートしないソフトウェアがある場合は、ソフトバージョンの隣のチェック☑を外してください。

ダウンロード完了後、ソフトウェアは自動的にインストールされます。

注：より正確で最新の機能とサービスを利用できるように、定期的にアップデートをチェックし、最新のソフトウェアを使用する事を推奨しています。

## 4 車両と接続

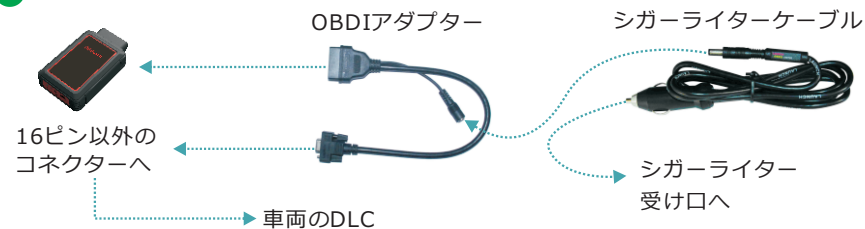
### 1. OBD IIポートから接続する場合

- A 診断コネクタを車のDLCに直接接続する。
- B 延長ケーブルを使って接続する。

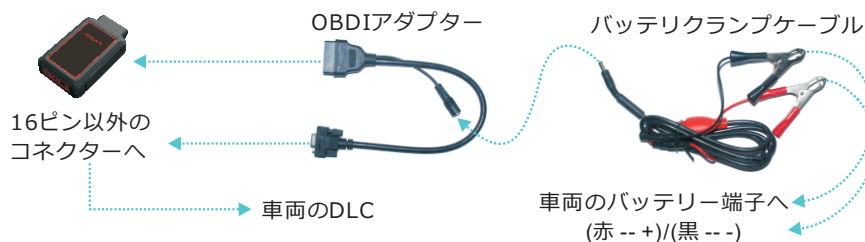
### 2. OBD IIポート以外の接続方法

OBD1アダプター、シガーライターケーブル、バッテリークランプケーブルはオプションです。

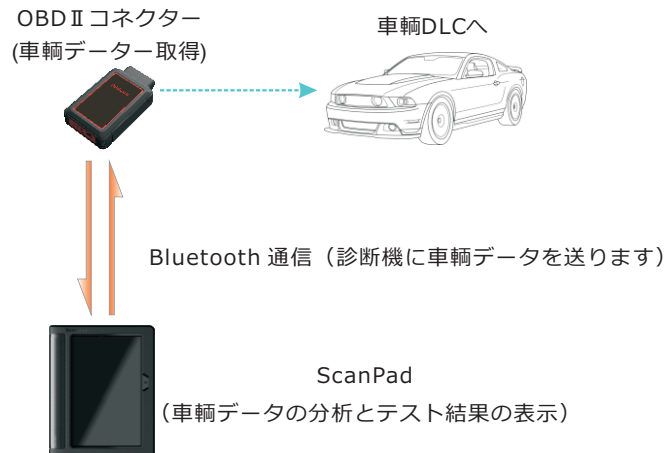
#### A シガーライター経由 (任意)



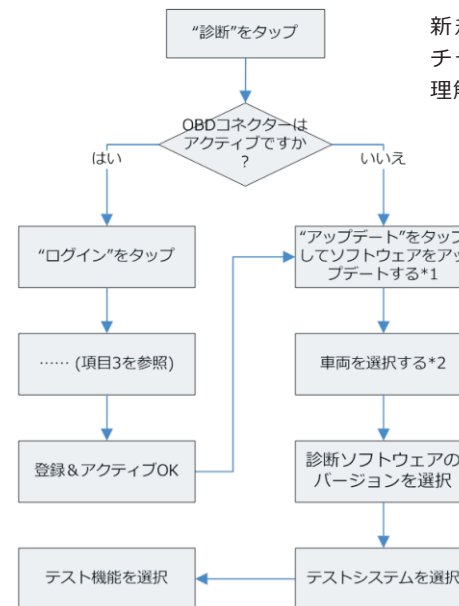
#### B バッテリークランプケーブル経由



## 5 診断方法



## 6 診断を始める



新規ユーザー様へ左側に表示されている操作チャートを参考にScanPadの診断操作の流れを理解した上で使用を開始して下さい。

### Notes:

1. より正確で最新の機能とサービスを使用できるように、定期的にアップデートをチェックし、最新のソフトウェアを利用する事を推奨しています。
2. “VIN Scan”を使って診断する場合はこのステップは必要ありません。